

きいて・めもして・こたえよう

しまい こう こうりゅうかい 姉妹校との オンライン交流 会

なまえ
名前

きいて 聞くめあて こうりゅうかい すす かた はな つか
交流 会の「進み方」「話すこと」「使うもの」を、分けてメモし
ましょう。

ことば すす かた はな つか
おとさない言葉：進み方・話すこと・使うもの

ほうそう
放送が終わったお
ら、開いて問題に答えましょう。

(1) だれと、オンライン交流会をしますか。

(2) 話すときは、何を使おうと言っていましたか。

(3) 交流会で話すとき、気をつけることは何ですか。○をつけましょう。
ア いつもより早口で話す

イ いつもより、ゆっくり、大きな声で話す
ウ 小さな声で話す

(4) オンライン交流会について、聞いておきたいことを、一つ「しつものの文」で書きましょう。

やまおり

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

来週、遠くのけんにある、姉妹校の四年生と、オンラインで交流会をします。今日は、その進め方と、話すことを、たしかめておきましょう。

まず、きかいのじゅんびです。大きなテレビの画面に、相手の学校をうつします。話すときは、教室の前にある、一つのマイクを使います。声がとどくように、マイクの近くで、はっきり話しましょう。

つぎに、交流会の進み方です。はじめに、おたがいの学校のしょうかいをします。つぎに、こちらから、この町のじまんを発表します。さいごに、しゅもんタイムです。聞きたいことを、じゅんばんに聞き合います。

話すときに、気をつけることがあります。それは、いつもより、ゆっくり、大きな声で話すことです。オンラインでは、少し声がとどきにくいからです。えがおで、なかよく交流しましょう。

メモのれい

姉妹校とのオンライン交流会

きかい：大きなテレビに相手をうつす／教室前の一つのマイクで話す

進み方：学校しょうかい→町のじまんを発表→しゅもんタイム

話し方：いつもよりゆっくり・大きな声（声がとどきにくいから）

こたえと かいせつ

（1）遠くのけんにある、姉妹校の四年生

「遠くのけんにある、姉妹校の四年生と、オンラインで交流会をします」の部分です。

（2）教室の前にある、一つのマイク

「話すときは、教室の前にある、一つのマイクを使います」と言っていました。

（3）イ（いつもより、ゆっくり、大きな声で話す）

「いつもより、ゆっくり、大きな声で話すことです。…少し声がとどきにくいからです」と言っていました。

（4）（例）相手の学校は、どこにありますか。／どんなじまんを話せばよいですか。

交流会に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。